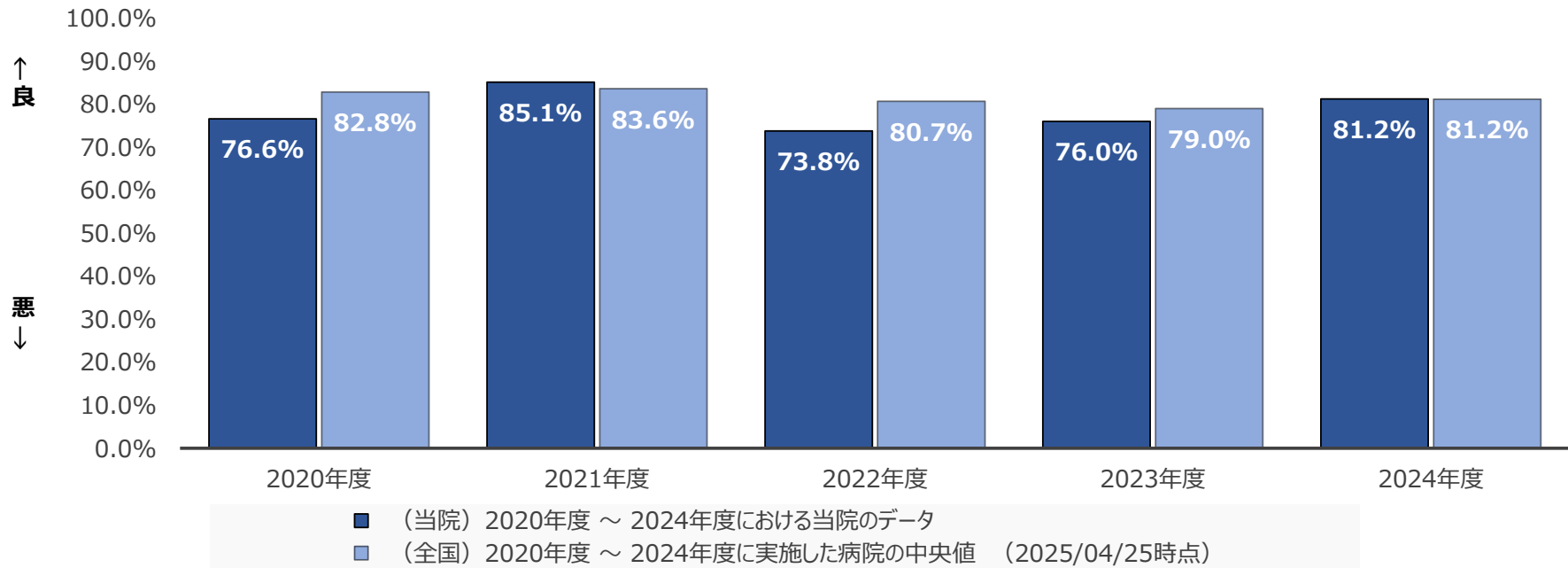


【24】急性心筋梗塞急性期PCI実施率



<定義>

(分子) 分母のうち、入院2日以内に急性期PCIが施行された患者数
 (分母) 急性心筋梗塞の退院患者数

※全国自治体病院協議会から配布される
 「インターベンション」リストの手技を対象とする

<コメント>

当院では適応のある患者さんにおいてはできるだけ早い時期に冠動脈造影を行い、PCIか、バイパス治療か、あるいは保存的治療かの方針を決定しています。

急性心筋梗塞を発症しても冠攣縮やタイプ2心筋梗塞と判断される場合には保存的に加療を行い、逆に非常に重症な場合には冠動脈バイパス術を行うこともあります。

適応があると判断された場合には全例にPCIが行われており、早期離床、在院日数の短縮につながっています。